

令和2年度沖縄県雇用対策推進協議会 議事概要

- 1 開催日時 令和2年8月21日 16時～17時
- 2 開催場所 沖縄県市町村自治会館2階ホール
- 3 出席者 玉城デニー 沖縄県知事（沖縄県雇用対策推進協議会会長）
金城克也 一般社団法人沖縄県経営者協会会長
東盛政行 日本労働組合総連合会沖縄県連合会会長
福味恵 沖縄労働局長
吉住啓作 沖縄総合事務局長
島袋武 沖縄県中小企業団体中央会会長

4 議事

(1) 沖縄県の雇用情勢について

- ア 事務局が資料1（沖縄県の雇用情勢等について）に基づき説明を行った。
- イ 出席者から次のような発言があった
 - ・雇用の継続を図るために、雇用調整助成金の活用を図ってもらいたいと話があった。9月末が期限となっているため、国に対して延長を要請していただきたい
- ウ 出席者の発言を受けて、事務局が次のように応答した。
 - ・雇用調整助成金の延長について、国に対して要望を提出した。雇用の維持のためには、国に加えて、県でも補助を行っている。9月議会で補正予算を確保して対応していく考えである。

(2) 沖縄県雇用対策アクションプラン（案）について

- ア 事務局が資料2-1（沖縄県雇用対策アクションプラン概要）、資料2-2（沖縄県雇用対策アクションプラン（案））に基づき説明を行った。
- イ 出席者から次のような発言があった
 - ・人材マッチングについては、雇用の安定を図る、経済の循環を図るという形であれば、よろしいかと理解している。多くの労働者の健康管理も含めて十分に保護がされるような形で扱ってほしい。
 - ・コロナの終息の見通しが見えない。今後とも支援をお願いする。
 - ・特定求職雇用開発助成金の対象者の拡大を国に対して要請している。県からも発信してほしい。
 - ・求人関係について、早期離職率が高い。国等が雇用の安定化を図るような取組を行っていただきたい
- ウ 出席者の発言を受けて、事務局が次のように応答した
 - ・国のほうに対して要望すべきところはしていく
 - ・新規学卒者の早期離職率が高いことについて注視している。企業のニーズを掴み、長く務められるように取り図っていく。
- エ 雇用対策アクションプラン（案）について、全員一致で決定された。

令和2年8月21日

商工労働部雇用政策課